

## 陸上競技（短距離）プログラム報告 2014年7月12日（土）中村 泰雄

お馴染みの配布プリントは『バトンの受け渡し』の（5）です。残すはあと一回。その後の事はまだ決めていませんが、何とかなるさ。とは無責任な（笑い）

ウォーキング中の植物見物はアカツメクサとシロツメクサを見てもらいました。この二種のツメクサが隣り合って咲いている。しかもジョギングコースのアウトサイドに。こんな絶好のターゲットを無視する手は有りません。私はウォーキングのスタートを見送ってから、五番トイレに寄り道して、サイクリングコースをツメクサの現場に向かいました。現場は七番トイレの先、ジョギングコースとサイクリングコースが接近する所に在ります。現場への到着はウォーキングの集団と同時でした。早速白花ツメクサを指さしながら質問です。

「この花の名前を知っている人は？」

間髪を入れずにアスリートの中から声が上がりました。

「クローバー」

正解です。続けて第二問。

「クローバーはツメクサとも言うんだけど、このツメはどんな字を書くのかな」

この質問に答えたのは大阪P Cでした。彼は手指の爪を示したのです。これで説明の出番になりました。ツメクサは花卉が猫の爪に似ているので『爪草』と書くと云う意見も有りますが、『江戸時代にオランダから送られて来たガラス器の緩衝材に使われていた為にこう呼ばれるようになった』と云うのが多数意見です。つまり『詰め草』と書くのが正しいというわけです。

やり取りは既に五分を経過していました。気温は三十度を超えています。長居は無用です。直ちに再スタートしてもらいました。

ウォーキングの後は通常なら二千を走る所ですが、熱中症の心配から、距離を半分にして走ってもらい、その後で種目別に分かれしました。

種目別に分かれてから、短距離グループは東に移動し、冒険広場横の下り坂を利用してスピード練習を五本。その後、芝生広場の西端に戻って、バトンを持った倉尾チングスタートの練習をしました。そして十一時四十分、大阪P Cリードの体操の後、炎天下のプログラムは“Let's Go SONS”となりました。